

# 学校教育



習志野市ご当地キャラ  
「ナラシド」

Narashino Municipal  
Board of Education

# だより

令和3年4月28日 発行

No. 121

発行・編集

習志野市教育委員会

〒275-8601

習志野市鷺沼 2-1-1

☎ 047-451-1151 (代表)

## 新体育館初の 入学式

入学おめでとう



祝  
入学式



令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から入学式に代わる催しを各小中学校で行いましたが、今年度は予防対策を万全にして入学式を行うことができました。対策として来賓や在校生の出席を見合わせるなどの制限がありましたが、入学をお祝いすることができて本当によかったと思います。

また、在校生のお祝いメッセージを式で流したり、祝電を学校のホームページに掲載するなど各学校で工夫を凝らし、学校全体で新入生を歓迎することができました。

《第 1 2 1 号》

テーマ 「新年度の抱負」

《目 次》

コロナ対応を万全とした入学式	… 1
教育長 巻頭言	… 2
新任校長 抱負	… 3
新任園長 新任教頭 抱負	… 4
新任教頭/新規採用教員(小学校) 抱負	… 5
新規採用教員(小・中・高等学校) 抱負	… 6
ICT活用/優秀教職員表彰	… 7
習志野高等学校の活躍	… 8

好きです♪  
ふるさと 習志野

## 「どのような時代を創るのか」



習志野市教育委員会教育長 小熊 隆

今年の大河ドラマは、幕末から明治を舞台に渋沢栄一氏の活躍を描いています。彼は近代日本資本主義の父と呼ばれ、現在の日本の礎を作った人でもあります。幕末から明治にかけては、多くの偉人を輩出した時代であり、ある意味、日本という国が活力にあふれ、「時代そのものが青春である」とも言われます。ドラマでは、希望を持って主人公の人生を追いかけることが出来ます。

さて、「令和」はどのような時代になっていくのでしょうか。人生100年は夢物語ではありません。現在の小学生の平均寿命は100歳に届くとも言われています。またAI技術の発達により車の自動運転や、対面を必要とせずに物品を購入できるなど、人の手を使わず(借りず)に生活を営むことができる世界が現実になろうとしています。一方で、新型コロナウイルスのような、感染症に対する人間の弱さが露呈し、人と人との関わりに制限がかけられたり、スポーツや文化活動、旅行などを自由に行うことができない状態にもなっています。まさに「想定外のことが起こる時代」「先が読めない時代」であり、何が正解なのかかわからない状態が続いています。それでも生涯学習や学校教育は着実に行われるべきものであり、我々は教育を通して令和という時代を創っていかねばなりません。それ故、「どのような時代を創るのか」といったビジョンを持つことが大切になります。

学校教育においては、ウィズ・コロナの年であることを念頭に置きつつ、着実に教育活動を進め、新しい時代を創っていく覚悟が必要です。年度初めにあたり、3つの課題をあげさせていただきます。

### 1 タブレット活用元年～プラス思考でスタートを!

各方面のご支援をいただき、本年度より一人一台タブレットを導入することができました。この学校教育だよりが読まれる頃には全ての子どもたちの手元にタブレット端末が届けられています。また、本市は文部科学省の事業として県教育委員会からデジタル教科書の導入の指定を受けました。内容は中学校全学年と小学校5・6年生に各学校ごとに1教科、市の事業として小学校の自閉症情緒障がい特別支援学級に算数、中学校の同学級に国語と数学となります。タブレットの活用方法のみならず、管理方法に課題が多いこと、そしてデジタル教科書については様々な議論のあることも事実です。しかしながら、尻込みをすることは前に進むことはできません。失敗を恐れずに、とにかく使うことで課題を解決していくことが求められます。今年総合教育センターはICT教育推進センターでもあり、全力で学校をサポートします。

### 2 子どもたちの安全・安心は教育相談から

各学校のいじめアンケートを集計すると、相談できる人がいない(誰にも相談できない)と答えた児童・生徒の割合に変化はありませんでした。コロナ禍でもあり、相談しにくい状況もあるのですが、何よりも優先して教育相談の時間を確保し、子どもたちのシグナルをつかみ、いじめの未然防止や心の安心につなげる必要があります。

### 3 教育活動・行事の思い切った見直しを

すでに1年以上、子どもたちには多くの我慢を強いることになっています。それでも各学校は、工夫して教育活動に取り組み、授業時間を確保し、教育活動を前に進めています。その中で例年行ってきた教育活動や行事を中止にしたり、形を変えた部分も多くありました。その結果、しっかりと取り組む必要性の高いものと、思い切ってやめた方がよいものや形を変えた方がよいものが明らかになってきました。子どもたちが真に必要としていることに時間を使えたり、先生方が余裕をもって子どもたちに向き合うことができるようにしなければなりません。安易に「コロナ以前」に戻るのではなく、新たな教育課程を「創造する」ことが求められています。教育を通して「どのような時代を創るのか」…教育に携わる者が強く意識したい課題です。

# 『チーム学校』の スクールリーダー 新任校 園長先生の



## 決意

### 津田沼小学校

校長 笹生 康世



「学校は誰が  
つくるの？」

学校は「子どもが笑顔で学び、夢を抱いて育って  
いく場所」であると考えます。自分が通う学校は子  
どもが、自分が勤務する学校は教職員が、子どもを  
通わせる学校は保護者が、地域の中にある学校は地  
域の方がつくる。津田沼小学校は、子どもと教職員  
と保護者と地域の方が一緒につくる魅力あふれる  
学校を目指します。

### 東習志野小学校

校長 藤本 真由美



「一人一人を大切に」

子どもたちはすばらしい可能  
性を持っています。一人一人の持っている力、  
可能性を私たち教職員が全力で伸ばしていきた  
いと思っています。一人一人を大切にする学校  
づくりを全職員で行って参ります。保護者・地  
域の方々とも力を合わせて「今日も学校に来て  
良かった」と子どもが思えるような学校づくり  
をしたいと考えます。

### 袖ヶ浦東小学校

校長 杉山 健一



「全ては子どもの  
笑顔のために」

子どもの目が一番輝く時。  
それは「もう少しで、できそうだ。  
わかりそうだ。」と感じる瞬間。ここから子どもは  
学びに夢中になる。そして、さわやかな笑顔がやっ  
てくる。子どもの目を輝かせるのは教職員。教職員  
の目を一段と輝かせるのが校長。全ては子どもの笑  
顔のために、未来へ輝け！ 笑顔あふれる東小を目  
指し、不断の努力あるのみ。

### 藤崎小学校

校長 松田 美基



「啐啄同時を心掛けて」

子どもたちが興味関心をもって自分か  
ら学びたい、やってみたいと一歩踏み出し  
た時、そのタイミングを捉えて、その意欲  
に寄り添ってあげられる教育を心掛け、教  
職員・保護者・地域が「藤っ子」のため  
に心を一つにした学校づくりに取り組んで  
まいります。

### 秋津小学校

校長 加藤 努



「皆の笑顔があふれる  
秋津小学校に」

チームワークがよく前向きに仕事に励む職員と  
ともに働ける環境と、地域の方々に温かく支えられ  
ている秋津小学校に着任できたことに心から感謝  
しています。私は子どもたちも職員もますます笑顔  
があふれる学校、地域や保護者の方々にさらに応援  
していただける学校を目指して、校長としての職務  
と自己研鑽に励む決意です。

## 向山幼稚園

園長 明石 久実



「遊びの中の  
学びを大切に」

「げんきいっぱい」「えがおいっぱい」「やさしさいっぱい」を合言葉に、恵まれた向山幼稚園の環境を生かし、子どもの経験や遊びの中の学びを大切に、職員が一丸となり教育・保育の充実に取り組んでまいります。

# 縁の下の力持ち 報・連・相の コントロールタワー 新任教頭先生の決意

## 谷津小学校

教頭 金子 貴也



「一人ひとりが輝く谷津っ子の育成」本校の学校教育目標のサブテーマです。このサブテーマを実現するためには、子どもたちの前に日々立つ教職員一人ひとりも輝けるようにしていかなければいけないと考えます。

谷津っ子と教職員が輝くために、これまでに培ってきた経験を生かしながら、誠心誠意努めてまいります。

## 実劔小学校

教頭 伊坂 尚子



ある先輩から、こんな言葉をいただきました。「教頭は、職員の担任の先生となり、外交の貴重な窓口となり、校長先生とのよき伴侶であれ」今の自分は、この言葉の先にある理想の姿からはほど遠く、こんな教頭像に近づけることすら想像もつきませんが、約10年ぶりの学校現場を楽しみつつ、自分の役割を果たせるように頑張っていきたいと思えます。

## 袖ヶ浦西小学校

教頭 黒田 みのり

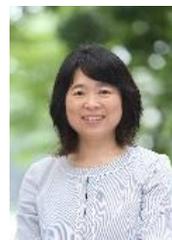


目の前のことだけでなく、教頭として自分にできることを考えて最善の努力をする教頭になりたいと思います。

子どもたち、先生方一人ひとりが輝き、笑顔があふれる学校になるように学校・家庭・地域の連携を図りながら、努力してまいります。

## 袖ヶ浦東小学校

教頭 荒川 恵美



市・県の教育行政、国立千葉大附属中での研究を通じた実践知を生かし、尽力して参ります。初めての小学校への赴任。先日、池に泳ぐおたまじやくしを手にとり、児童のかわいらしい眼差しに触れました。子どもの可能性を最大限に引き出し、習志野の教育をさらに発展させていきます。

## 谷津南小学校

教頭 春名 拓也



毎朝「おはようございます」という子どもたちの爽やかなあいさつがとても気持ちよく、元気をもらうとともに、子どもたちのためにできることは何でもやろうという気持ちになります。谷津南小学校の校訓である「みんな なかよく みらいにおかかって」教職員全員が、一致団結して教育活動に取り組めるように、全力を尽くします。

## 第四中学校

教頭 藤井 新太郎



勤務初日の朝、見ず知らずの私に対して一人の野球部員が爽やかに「おはようございます!」、朝打合せでのやる気に満ちた職員が目、一瞬で四中が好きになりました。

四中魂は「燃える心」「奉仕する心」「感謝する心」の三本柱。『チーム四中』を支えられるよう、自分自身が四中魂の日常化に努めます。

## 第五中学校

教頭 大澤 由紀

人によって人を育む学校が躍動感あふれる場所となるよう、尽力する所存です。子どもの安全安心のため、努めてまいります。先生方がやる気に満ち、創意や知恵を出し合い、新たな教育活動を構築できるようサポートしていきたいです。やる気・根気・勇気をモットーに、躍進する学校にしていきます。



## 第六中学校

教頭 深作 拓也

今まで学級担任や学年主任として「子どもたちのため」という思いをもって仕事をしてまいりました。しかし、これからは学校のため、そして学校を通して地域のために仕事をしていかなければならないと考えております。この仕事を全うすることができるよう、全力で取り組んでいきます。



# 習志野に吹く 新しい風



## 新規採用教職員

## 意気込み

※授業風景は模擬授業（児童・生徒のいない教室等）なのでマスクを外しています。

令和3年度 習志野市新規採用教職員新任式が令和3年4月1日に行われました



津田沼小 教諭 田村 奈緒美



子ども一人一人に寄り添った指導・支援をし、今まで出会った先生方のような教師になるために邁進します。

津田沼小 教諭 小幡 果菜子



子どもたちと共に学び、共に遊び、たくさん思い出を作っていきたいと思えます。

大久保小 教諭 栗山 晋之輔



子どもたちが「楽しいクラス」だと感じられるように一人一人を大切に、日々の学級経営を頑張ります。

大久保小 教諭 嶋貫 友香



子どもたち一人一人に寄り添い、共に喜びを分かち合いながら、笑顔溢れるあたたかい学級を目指します。

谷津小 教諭 村松 颯



私は、子どもたちが「できた。わかった。」とたくさん感じられるような指導を心掛けていきたいです。

谷津小 教諭 高橋 妃奈乃



児童の心に寄り添い、信頼される教員になれるよう、日々精進していきます。

谷津小 教諭 相原 健人



子どもたちと一緒にたくさん笑って多くの思い出を作り、メリハリのある学級づくりをしていきたいです。

谷津小 教諭 八重樫 春菜



子どもたちのどんな小さな声にも耳を傾け、一人ひとりに寄り添うことができる教師を目指して頑張ります。

鷺沼小 教諭 只井 萌佳



子どもと共に学び、共に成長していきたいです。笑顔溢れる子どもたちにできるよう頑張ります。

鷺沼小 教諭 伊良波 倫太郎



子どもたちがたくさん挑戦できるような学級づくりをしていきたいです。子どもの気持ちを大切に頑張ります。

大久保東小 教諭 岸川 隼人



人との出会いを大切にして、元気・笑顔・思いやりあふれる学級づくりをしていきたいと思えます。

袖ヶ浦西小 教諭 山口 美絵



子ども一人一人が居場所のあるクラスになるよう声かけや支援をしていきたいと思えます。

東習志野小 教諭 新山 麗実



子どもたちにとって楽しく、笑顔あふれる、居心地のよい学級を目指し、頑張りたいと思えます。

東習志野小 教諭 香取 秀



子どもたちが「学校楽しい!」と思ってくれるように、精一杯頑張っていきたいと思えます。

東習志野小 教諭 河野 裕貴



子どもたちと過ごす日々を楽しみながら、笑顔絶やさずに成長できる教員を目指していきます！

屋敷小 教諭 倉内 果保



子どもたちとの毎日は、新しい発見と感動でいっぱいです。子どもたちと一緒に、これから成長していきます。

屋敷小 教諭 田路 充洋



子どもたちと共に過ごす一日一日を大切に、笑顔あふれる学級を目指します。

屋敷小 教諭 岡部 美佳



気持ちのよい学校生活を目指して、自分たちで考えて行動する子どもたちを育てられるように頑張ります。

藤崎小 教諭 氏家 健



「できるかできないか」ではなく、「やる」ことの大切さを伝え続ける教師をめざします。

藤崎小 教諭 杉本 峻哉



子どもたちと共に学ぶ姿勢を大切に、「杉本学級で良かった」と思われる学級を作れるように頑張ります。

実花小 教諭 安藤 瑠衣



謙虚な気持ちを忘れず、子どもたちが毎日楽しく学校に通えるようサポートしていきたいと思えます。

実花小 教諭 木村 優里



学ぶ喜びを感じることが出来る授業を目指します。友達の良さを認め合い、笑顔あふれる学級にしたいです。

秋津小 教諭 大友 愛理



子どもたちとたくさん笑って、いろいろなことに挑戦して、共に成長できる教師を目指します。

香澄小 教諭 佐藤 優壮



子どもたちと一緒に、楽しい学校生活を送ることができるように、毎日元気に頑張っていきます。

谷津南小 教諭 佐分利 康平



「また明日も学校に行きたい！」と思える教室や学校を作るために、一日一日を大切に過ごしていきます。

谷津南小 教諭 高橋 佑輔



元気で明るい子どもたちと共に、小さなことも大切に指導できる教員を目指していきます。

谷津南小 教諭 竹内 遥



「このクラスで良かった！」と児童全員が思えるような、楽しく居心地の良い学級をつくっていききたいです。

第一中 教諭 小野 未来



教材研究を重ね、生徒が少しでも家庭科を楽しい、できると感じてもらえるような授業づくりを目指していきます。

第一中 教諭 藤河 直美



世界へ羽ばたく子どもたちを育てるのが夢です。豊かな感性や喜びを与えられるような教師になります。

第二中 教諭 矢島 拓也



生徒と接する時間を大切に、目標の達成に向けて共に成長できる教師を目指します！

第二中 教諭 山本 真弘



子どもたちが安心して生活できる学級づくりに努めるとともに、子供たちの成長を支援していきます。

第三中 教諭 本田 萌



未来を生きる子どもたちの心の糧となる音楽教育を目指し、愛情と使命感を持って全力を尽くします。

第四中 教諭 林 紘太郎



笑顔大切に子どもたちにとって、支えとなる教員を目指して取り組んでいきます。

第四中 教諭 漆原 陸



積極的に子どもたちと関わり、安心して自分の意見が言える環境を全力でつくっていきます。

第五中 教諭 蛭川 功太郎



生徒一人一人の「色」を尊重し、彩り豊かなクラスを作りたいです。

第七中 教諭 平野 祐太



子どもたちが大人になったとき、「先生に出会えてよかった」と思ってもらえるように努めていきます。

第七中 教諭 望月 峻太



生徒の「個性」を見つけ、引き出せる教師、そして、生徒同士で「個性」を見つめる力を育てる教師になります。

習志野高等学校 教諭 内山 弘子



生徒たちの個性を尊重し、様々な面でサポートができるよう精一杯努めてまいります。

# Zoom 会議・タブレット活用元年

## 【教頭会議 Zoom 開催】



緊急事態宣言が発出され、年明け最初の教頭会議を令和3年1月15日(金)に Zoom で開催し、市内23小中学校の教頭先生が参加されました。教育委員会では初のオンライン会議となりましたが、滞りなく会議が進められました。

## 【千葉県都市教育長協議会 Zoom 開催】



教育長室でのオンライン会議風景

令和3年2月4日(木)に12市の教育長が参加したオンラインでの協議会が開催されました。教育長協議会でのオンライン会議は初めての試みであったため、事前の練習を行い万全の準備をしての開催となりました。

## 【オンライン】鷺沼小学校⇄習志野特別支援学校

令和2年度の居住地校交流は、オンラインや手紙の交換などを通じて交流を深めました。画面を通じての交流ですが、みんなで『パプリカ』を踊ったときには、2つの教室、友達がひとつになり、「今度は会えるといいね」など楽しみな感想がたくさんでていました。



鷺沼小学校

LIVE



習志野特別支援学校

## 速報 GIGA スクール推進プロジェクト

津田沼小学校で初回ログインのため、タブレット端末の持ち帰りを行いました。あるクラスではタブレット端末を手渡した際に拍手が起こり、子どもたちはとてもうれしそうな顔で受け取りました。ICT活用元年、いよいよスタートです!!



## 優秀教職員表彰 (谷津小学校 植草栄養教諭)



校長室にて、教育長から植草先生に表彰状が手渡されました!

千葉県学校栄養士会や日本栄養士学校健康教育事業部企画運営委員等、栄養士・栄養教諭の職務能力の向上のために研修の企画運営を行ってられました。また、学校の授業では家庭科学習に参画し、児童・生徒の食育指導にあたるなどの功績が認められ、受賞となりました!



# 第39回 祝 全国準優勝！！

## 習志野高等学校

### 全国高等学校女子ソフトボール選抜大会

### おめでとう



## ソフトボールを今よりも好きになって、目指せ全国制覇！！

3月30日(火) 習志野高等学校ソフトボール部表敬訪問

於：習志野市役所5階委員会



いつも応援、ありがとうございます。初戦の鶴岡東戦では5回コールド、4戦目の光明相模原戦を3-0、続く創志戦を1-0で勝ち抜き、苦しい戦いながらも何とか決勝の舞台に立つことができました。決勝戦では思うように自分たちのプレーをすることができず、満足できないまま終わってしまい、悔しい結果となりました。夏は今回の悔しさをバネに、もう一度決勝まで勝ち抜き、今度は必ず優勝して金メダルを持って帰ってきます！！ ソフトボール部 部長 斉藤 遥夏



## 第37回

### 全国高等学校体操競技選抜大会 第3位



男子種目別 あん馬

野瀬 篤人 さん

おめでとうございます



4月26日(月) 表敬訪問

今回の全国選抜大会では、個人総合で上位入賞を目指して日々練習を頑張ってきましたが、足の怪我のため4種目しか出場できず悔しい思いをしました。しかし、気持ちを切り替えて得意種目のあん馬で3位に入賞することができ、とても嬉しく思います。夏の全国総体では個人総合で上位入賞、そして得意のあん馬で優勝を目指して頑張りたいと思います。

